

TOMI+ 通信

Vol.09

◆スコーンラボ◆

「どんなスコーンが好き？」という会話から、いろんなスコーンを焼いて食べてみようという企画を富谷塾生の Baking Lab. cotocoto と M cafe、ヒナタノ食堂のコラボで行いました。朝から TOMI+ にスコーンが焼けるいいにおいが…。それにつられてか、たくさんの方が来館してくれました。イーストを使ってパンのように焼き上げたもの、全粒粉とナッツでざっくり食感に仕上げたものなど、いろんなスコーンを堪能しました。スコーンにつけるものも、ジャムやマスカルポーネチーズなど、様々な組み合わせを楽しみました。「そもそもスコーンってどこの国で多く食べられているの?」「スコーンとビスケットの違いって何?」など、参加してくれた方とスコーンについて熱く語りました。



この日は仙台青陵中等教育学校の放送部の学生のお二人と、放送部担任の先生が富谷塾のインタビューに来られました。地域活性化のことをビデオ動画にしたいと、近年人口が増えて活性化している富谷市のことを調べていたら、富谷塾のことを知り、ぜひ取材したいと思ったそうです。この日はコンシェルジュへのインタビュー動画の撮影をしていました。緊張して肩の力が入ってしまっていた高校生も、スコーンを食べて笑顔を見せられました。賑やかな TOMI+ の日常が伝わったらうれしいです。



◆コンシェルジュ研修中◆

福岡県八女市にもコミュニティの拠点ができるということで、先進地である富谷市に、拠点の担当者がコミュニティ作りの研修のため 10 日間滞在しています。TOMI+ ではお昼ごはんを平日毎日一緒に食べていますが、この日も 2 階に入居しているわくわくのスタッフさん、富谷塾生、地域おこし協力隊、コンシェルジュなどが一緒にごはんを食べました。一緒にいただきますと言って食べるごはんはいつもよりおいしく感じます。

